

栃木県立宇都宮高等学校書道部の活動報告

月	報告欄	チェック欄	
4月	○1年生の入部者が例年より少ない。が少数精鋭で頑張らせたい。 ○うつのみや市民芸術祭出品にむけての作品制作。 ○部展に向けての作品制作 ○新入部員に対しての古典臨書学習の指導	休養日 土日祝日	教頭 校長
5月	○部展、国際高校生選抜書展出品のための作品制作。 ○ゴールデンウィーク中に錬成会を実施。 ○宇都宮市民芸術祭にて3年井上が奨励賞受賞。出品者全員入選。	休養日 土日祝日（1日、2日除く）・定期 考査1週間前	教頭 校長
6月	○部展に向けての作品制作 ○下野の書展高校生の部出品作品制作	休養日 土日祝日・定期考 査1週間前	教頭 校長
7月	○部展に向けての作品制作 ○11日（月）部展作品批評会 最終選考までの課題を各自が明らかにする ○25日（月）部展作品最終選考会	休養日 日曜日・期末考査 期間中	教頭 校長
8月	○部展作品裏打ち作業 ○下野教育書道展作品制作 ○瀧墨展開催8日～11日 ○国際高校生選抜書展作品制作	休養日 土日祝日	教頭 校長
9月	○下野教育書道展作品制作 ○国際高校生選抜書展出品 ○宇高祭校内発表ギャラリー展示	休養日 土日祝日（3日除 く）・定期考査1 週間前	教頭 校長
10月	○栃木県高等学校書道展の作品制作 ○古典臨書作品練習 ※第31回国際高校生選抜書展 大阪府知事賞 2年川口遼平 入選 3年井上拓也 2年阿久津希 受賞 ※下野教育書道展 淳特選 3年井上拓也 他金賞2名、銅賞3名受賞	休養日 土日祝日（1日、2日除く）・定期 考査期間中	教頭 校長
11月	○栃木県高等学校書道展の作品制作 ○古典臨書作品練習	休養日 土日祝日	教頭 校長
12月	○栃木県高等学校書道展出品 ※ 優秀賞 2年川口遼平（次年度全国総文祭代表内定）優良賞 2年阿久津希、秀作賞 1年薄井咲弥 受賞 ○栃木県学校教育書写書道展作品制作	休養日 土日祝日 年末年始	教頭 校長
1月	○書き初め展作品制作 ※ 準大賞 2年 阿久津希 他金賞、銀賞部員全員受賞 ○部展に向けての作品制作	休養日 土日祝日	教頭 校長
2月	○部展および、大作展に向けての作品検討	休養日 土日祝日	教頭 校長
3月	○大作書展出品に向け練習開始。 ○次年度の部展に向けて作品制作開始	休養日 土日祝日	教頭 校長
年間を通した反省	高文連の生徒実技講習会は中止であったが、部展（瀧墨展）、高校書道展等今までのように無事に開催できた。特に部展は2年間直前で中止になってしまい、それまで努力を重ねてきた生徒、特に3年間の集大成を示す場である3年生の作品が日の目を見ることなく保管されていたので、それらの作品とともにようやく開催することができ数年分の部員たちの思いを作品で発表できたことは本当にうれしかった。経験のない部員で部展を運営することは本当に大変であったが、この経験が生徒たちを大いに成長させたと思う。自分の作品制作だけでなく、社会とのつながりや、人とのつながりの大切さ、見に来てくださる人との触れ合いを通し充実した4日間を経験した。次年度の部展に向けてもさらに人としての成長を促せるような指導を工夫して行きたい。また、今年度も国際高校生選抜書展において上位入賞を果たし、また、次年度の全国総文祭代表選出など優秀な結果を残せた。後	教頭 校長	校長